

人権課題	① 女性	② 子ども	③ 高齢者	④ 障がい者	⑤ 同和問題	⑥ アイヌの人々	⑦ 外国人
	⑧ HIV感染者・ハンセン病元患者等	⑨ 刑を終えて出所した方	⑩ 犯罪被害者等	⑪ インターネットによる人権侵害			
	⑫ 北朝鮮当局による拉致問題等	⑬ その他（性の多様性と人権・性的マイノリティの人権など）	⑭ 人権教育一般				

※人権課題の分類は、平成14年3月、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画」によります。

ホームページ掲載情報																		
地域	人権課題														氏名・名称	活動内容（表記は、登録者・団体の登録票による）	ホームページ アドレス	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭				
東信		○	○	○												中村 彰	特定非営利活動法人シャイン代表理事、チャイルドラインうえだ事務局長、長野県手をつなぐ育成会会長	
東信		○		○												社会福祉法人かりがね福祉会 小林彰	障がい児・者の生活支援、就労支援 相談、助言、協力活動 社会福祉法人かりがね福祉会理事長 社会福祉法人恵仁福祉協会理事長	http://www.karigane.or.jp/
東信				○												保科 清（長野県視覚障がい者マラソン協会）	長野県視覚障がい者マラソン協会（略称：NBMA）は、視覚障がい者と伴走ボランティアがマラソンを通じて交流を深める目的で設立され、会員相互の親睦と交流を図る、底辺の拡大と伴走ボランティアの拡大を図る、トレーニングにより、レベルアップを図る、伴走ボランティアとの練習または本会に参加することにより、ノーマライゼーションを図る、各種大会に積極的に参加する を目標に活動を行っている。 ～プロフィール～ シドニー、アテネパラリンピック2大会連続出場 フランス世界選手権大会出場 アジアパラリンピック「フェスピック」出場	
東信				○												井出 今日我	「どんな障害があろうと一度しかない人生をその人らしく楽しく輝けるように、模索しながら共に人生を探していく・生き続ける」という考えのもと障害者の地域生活が実現されるよう支援や運動などを行っている。また、その人の未来に夢と自立が広がるように人と人とが結び付く企画や活動を進めており、『障害者・健常者という区別のない共生社会』に向けたアクションを起こしている。	
東信				○												掛川 倅太郎（hanpo・一般社団法人短腸症候群の会）	全国患者数推定7800名（H23データより）の「短腸症候群」を幼少期より発症。30年間毎晩自宅で点滴治療を行い、入退院を繰り返しながらも仕事などをしてきた。2021年3月に累計数50例以下の脳死小腸移植を実施、症状も寛解に近づく。闘病の際に共に闘病を経験した仲間や医療スタッフからの想いや声を聞く中で、“生きづらさのその先”を意識するようになる。現在マイノリティのためのフリーペーパーhanpoの事務局として活動中。	https://hanpo-nagano.com/

人権課題	① 女性	② 子ども	③ 高齢者	④ 障がい者	⑤ 同和問題	⑥ アイヌの人々	⑦ 外国人
	⑧ HIV感染者・ハンセン病元患者等	⑨ 刑を終えて出所した方	⑩ 犯罪被害者等	⑪ インターネットによる人権侵害			
	⑫ 北朝鮮当局による拉致問題等	⑬ その他（性の多様性と人権・性的マイノリティの人権など）	⑭ 人権教育一般				

※人権課題の分類は、平成14年3月、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画」によります。

ホームページ掲載情報																	
地域	人権課題														氏名・名称	活動内容（表記は、登録者・団体の登録票による）	ホームページ アドレス
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭			
南信				○											玉置 優子	諸事業での手話通訳、各種講演会での手話指導、地域住民への手話の普及	
南信				○											社会福祉法人アンサンブル会	知的障がい者施設の運営 地域と障がい者の交流の促進	http://ws-ensemble.com
南信		○		○											○ 社会福祉法人日本聴導犬協会	聴覚障がいまたは肢体障がいのある方々への聴導犬・介助犬の無料貸与。聴導犬・介助犬の普及啓発活動としてのデモンストレーションや講演会（有料）、学校の総合的な学習への情報提供。2023年2月から長野県中央募金会のご助成による無料 「オンライン授業：『福祉および障がい支援：聴導犬・介助犬ってどんなことをするの？』」をご希望の小学校様とさせていただきます。ぜひ、ご応募いただきたく、よろしくお願いいたします	http://www.hearingdog.or.jp
南信				○											NPO法人はらっぱの会	精神の障がいと共に生きている人々と市民が地域の中で 出会い語り合える場として、毎週木、金、土曜日に日替わり定食ランチの提供を中心としたレストラン営業と、天然酵母、国産小麦で作ったパンを販売しています。精神の障がいの体験活動も可能です。	
南信				○											前田 大介 （長野県パラ水泳協会 会長）	水泳を中心とし、車椅子バスケット・カヌー・ボート・チェアスキーなど、スポーツの普及、振興、技術向上に努め、障がい者の社会参加を勧めている。また、一般向けにも車椅子バスケット教室を行い、共生社会を築ききっかけになればと活動をしています。 【過去の成績】 2000年シドニーパラリンピック出場（水泳） 2002年ブサンフェスピック大会（水泳：銅メダル） 2004年アテネパラリンピック（水泳：銀メダル） 2010年広州アジアパラ競技大会（ボート：銀メダル） 2014年仁川アジアパラ競技大会（ボート：銅メダル）	
南信		○		○											高橋 泰宏 （NPO法人子ども・若者サポート はみんぐ）	不登校、ひきこもりの体験談を基にした講演、個別相談等の実施 生きづらさに悩む若者の居場所「おるら」ピアスタッフ 長野県ひきこもりサポーター 精神障がい当事者の体験談を伝える講演や授業、研修等の実施 精神障がい者のピアサポート推進、差別・偏見をなくす啓発活動（長野県ピアサポートネットワーク役員、ピア南信しあわせの種メンバー、精神障がい者ピアサポート専門員） WRAP（元気回復行動プラン）によるセルフケア体験ワーク等	
南信			○	○											宮脇 学	私には「脳性まひ後遺症」がある。年を重ねるごとにできないことが増えていく。ただそれを「障がい者」と結論付けてはいけないとも思う。2020年春、寝たきりの状態となって、これも人生の一幕と考えながら、頸髄症固定術を受けたのち、車いす生活ができるようになった。年を取るとは、ほとんどの人が経験する現象。このような考えから、障害者・高齢者の人権について語り合える場が増えるよう願う。	

人権課題	① 女性	② 子ども	③ 高齢者	④ 障がい者	⑤ 同和問題	⑥ アイヌの人々	⑦ 外国人
	⑧ HIV感染者・ハンセン病元患者等	⑨ 刑を終えて出所した方	⑩ 犯罪被害者等	⑪ インターネットによる人権侵害			
	⑫ 北朝鮮当局による拉致問題等	⑬ その他（性の多様性と人権・性的マイノリティの人権など）	⑭ 人権教育一般				

※人権課題の分類は、平成14年3月、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画」によります。

ホームページ掲載情報																	
地域	人権課題														氏名・名称	活動内容（表記は、登録者・団体の登録票による）	ホームページ アドレス
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭			
中信		○		○											大池 幸一郎	障がいのある人の相談、地域生活援助、障がいのある人が自らの体験を語る講演会等の啓発活動 「いじめ」問題に関する講演	
中信				○											中西 博	知的ハンディのある人たちで構成する楽団「ケ・セラ」の前代表。現在は、「とれもろ・マンドリン・オーケストラ」の代表を務める。障がいをもつ子どもの音楽教室も行う。	
中信			○	○											降幡 和彦	高齢者・障がい者の人権に関する各種講演・講座	http://www.avis.ne.jp/~pianet21
中信				○											NPO法人 ケ・セラ	障がいのある人たちで構成する楽団。2002年に結成。レパートリー100曲程度。ご依頼に合わせたコンサートや講演を行います。	http://npo-que-sera.org/
中信				○											信州言友会（松本支部、東御支部）	会規約の目的「吃音問題解決に寄与すること」を達成するために、吃音に関する学習会・相談会・例会を開催している。	www.lcv.ne.jp/~fujis08/
中信		○	○	○	○			○						○	横山裕美	絵本に込められた作者の思いを、読み聞かせを通して人権（命）の大切さを伝える。	

人権課題	① 女性	② 子ども	③ 高齢者	④ 障がい者	⑤ 同和問題	⑥ アイヌの人々	⑦ 外国人
	⑧ HIV感染者・ハンセン病元患者等	⑨ 刑を終えて出所した方	⑩ 犯罪被害者等	⑪ インターネットによる人権侵害			
	⑫ 北朝鮮当局による拉致問題等	⑬ その他（性の多様性と人権・性的マイノリティの人権など）	⑭ 人権教育一般				

※人権課題の分類は、平成14年3月、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画」によります。

ホームページ掲載情報

地域	人権課題														氏名・名称	活動内容（表記は、登録者・団体の登録票による）	ホームページ アドレス
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭			
北信				○											宮崎 隆司	ワークハウスわらしべ理事長 障がい者が地域でいきいきと暮らすための支援、地域と障がい者の交流活動を行っている。	
北信				○											安川 健治	発達障がい児（者）の社会生活の充実を目指して、心的バリアフリーのアプローチと、そこから連なるライフスタイルの形成という視点から講演を実施。	
北信		○	○	○											総合福祉施設須坂やすらぎの園	倫理・思いやりに関すること、ボランティア活動に関する心の教育（障害者・高齢者の人権）	https://suzaka-yasuraginosono.com/index/
北信				○											公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・長野	スペシャルオリンピックス（SO）とは、知的発達障がいのある方たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織。長野県内に8支部があり、約1200人が参加している	
北信				○											社会福祉法人大志会稲荷山太陽の園	施設見学やボランティアを受け入れ、障がい者が地域で生活するための必要な理解と啓発活動をすすめる	
北信				○											社会福祉法人いなりやま福祉会	障がい者の働く場として、地域と交流したり働いたりすることを通じて社会参加をしている	
北信				○											社会福祉法人 花工房福祉会 多機能型事業所工コーンファミリー	「障がいがあっても、地域でふつうの生活ができる」を支援するために障がい特性を活かせる作業の場をつくったり、地域と連携し、障がい者の労働力を提供したりと元気に働いていただいています。	
北信				○											特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟	年齢・性別・障がいの有無に関わらず、全ての人が楽しめるユニバーサルなスポーツであるフロアホッケーを日本中に広め、障がいのある人と障がいのない人がスポーツを通じて相互を理解し尊重しあえる社会、誰にも開かれた社会の創造を目指し活動をしている	http://w2.avis.ne.jp/~fhjapan/

人権課題	① 女性	② 子ども	③ 高齢者	④ 障がい者	⑤ 同和問題	⑥ アイヌの人々	⑦ 外国人
	⑧ HIV感染者・ハンセン病元患者等		⑨ 刑を終えて出所した方		⑩ 犯罪被害者等		⑪ インターネットによる人権侵害
	⑫ 北朝鮮当局による拉致問題等		⑬ その他（性の多様性と人権・性的マイノリティの人権など）		⑭ 人権教育一般		

※人権課題の分類は、平成14年3月、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画」によります。

ホームページ掲載情報																		
地域	人権課題														氏名・名称	活動内容（表記は、登録者・団体の登録票による）	ホームページ アドレス	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭				
県外	○	○		○			○	○	○	○				○		NPO法人バブリング	『じぶんごとにする、を仕掛ける』というMISSIONを掲げ、社会が抱える課題を自分事に引き寄せられるような活動をしている。	http://npobr.net